

道路整備事業



ジェラシュ～イルビット道路

借款概要

| | |
|---------|-----------------------|
| 承諾額/実行額 | 13,424百万円 / 11,278百万円 |
| 借款契約調印 | 1989年1月 |
| 借款契約条件 | 金利2.9%、返済30年(据置10年) |
| 貸付完了 | 1997年4月 |

事業概要

急増する交通需要に対し、道路規格が極めて低く、走行経費、走行時間、交通安全の面で様々な障害が顕著化してきている同国の主要幹線道路の改良・修復を行うもの。

評価結果

対象路線のうち、ジェラシュ～イルビット道路の事業実施後の交通量は当初予測を大幅に上回っている。アズラク～イラク道路は国連の対イラク経済制裁の影響で1994年以降交通量は下降したが、2000年には予測の約90%まで回復している。一方、イルビット～北シュウネ道路の交通量は、事業範囲外の接続部分で拡幅が未了もしくは工事中であったことから、1996年を境に減少した。また、サルト～アルダ道路は当初はほぼ計画通りの交通量だったものの、直近5年間は減少傾向にある。

交通量の最も多いジェラシュ～イルビット道路では、アプレイザル時計画を大幅に上回る時間短縮が達成されている。

公共事業・住宅省が維持管理を適切に行っており、路面の維持管理状況は概ね良好である。